






## 感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 22 週 (5 月 29 日～6 月 4 日)

### <全数把握対象疾患の患者情報>

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 患者 血清型 O157
四類感染症 E 型肝炎	2 人 推定感染地域 国内 2 人
レジオネラ症	6 人 病型 肺炎型 6 人
五類感染症 アメーバ赤痢	2 人 病型 腸管アメーバ症 2 人
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp.
クロイツフェルト・ヤコブ病	1 人 孤発性
劇症型溶結性レンサ球菌感染症	1 人 血清群 G 群
後天性免疫不全症候群	1 人 病型 AIDS
侵襲性肺炎球菌感染症	1 人
梅毒	12 人 病型 早期顕症Ⅰ期 9 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 2 人

### <定点把握対象疾患の患者情報>

小児科及び内科定点把握対象疾患では、**新型コロナウイルス感染症**の定点当たり報告数(4.29→5.77: )は前週と比較して増加した。保健所別では、幸手(12.14)保健所管内で大きく増加し、鴻巣(8.42)保健所管内からの報告が多い。**RSウイルス感染症**(1.72→2.06: )の定点当たり報告数は、第19週以降、増加傾向にあり、多い状況である。保健所別では、春日部(6.50)、幸手(4.44)、南部(4.20)保健所管内からの報告が多い。**ヘルパンギーナ**(0.66→1.12: )の定点当たり報告数は、第20週以降、増加傾向が続いている。**咽頭結膜熱**(0.90→0.82: )の定点当たり報告数は、前週と同水準で、2019年の同時期と同水準である。**インフルエンザ**(2.00→1.69: )の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。保健所別では、春日部(4.50)、狭山(4.28)保健所管内からの報告が多い。

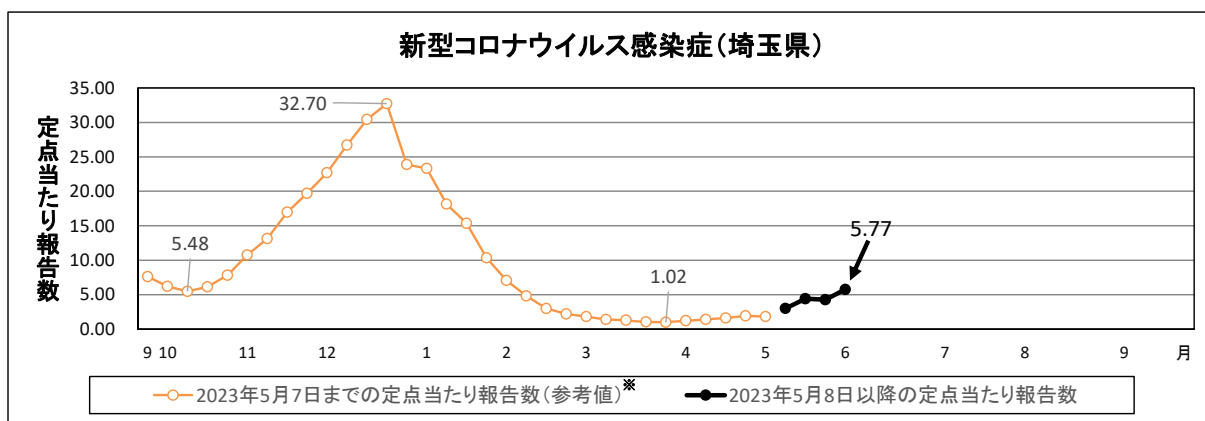
眼科定点報告疾患では、**流行性角結膜炎** 9 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、**インフルエンザ (入院)** 2 人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL:

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第22週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 定点当たり報告数の推移



※2022年9月26日から2023年5月7日までの全数報告のデータを元に定点当たり報告数を推計し算出しました。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 RSウイルス感染症

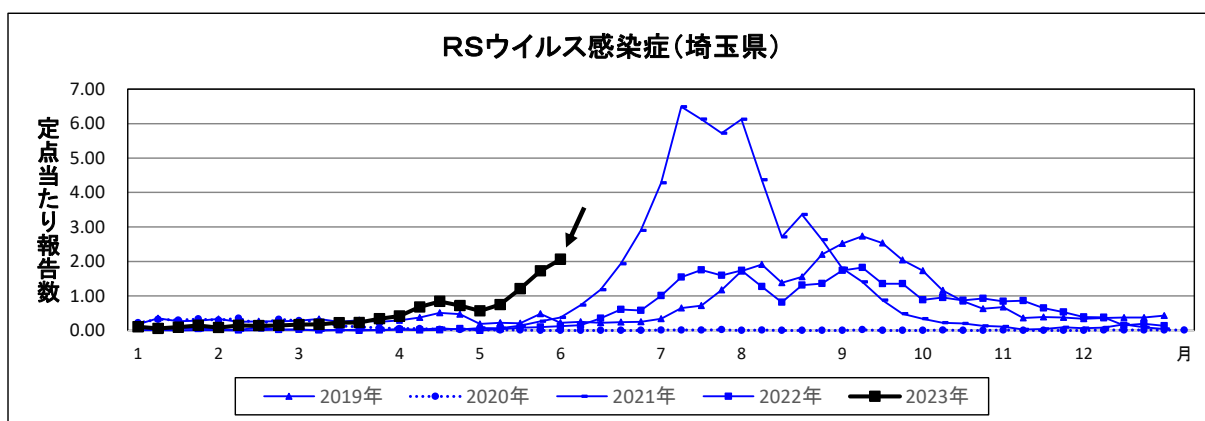


図3 ヘルパンギーナ

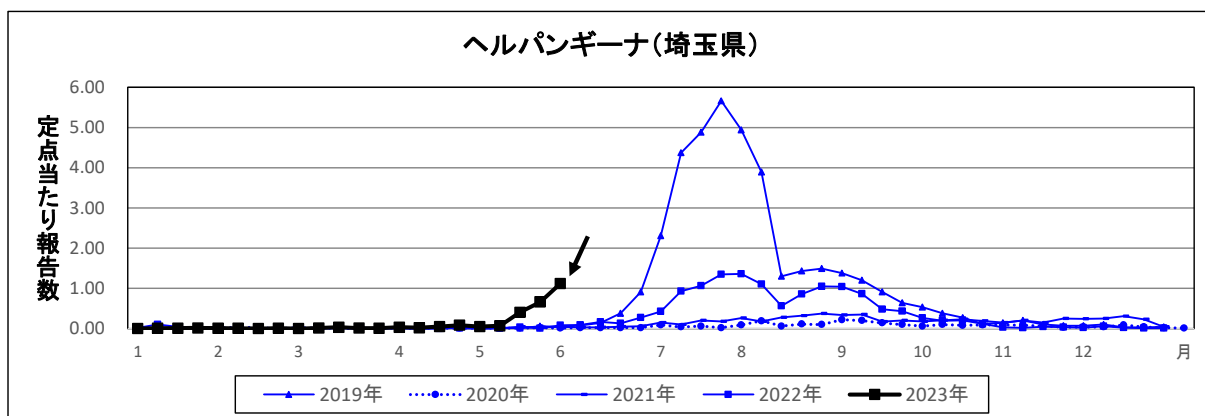
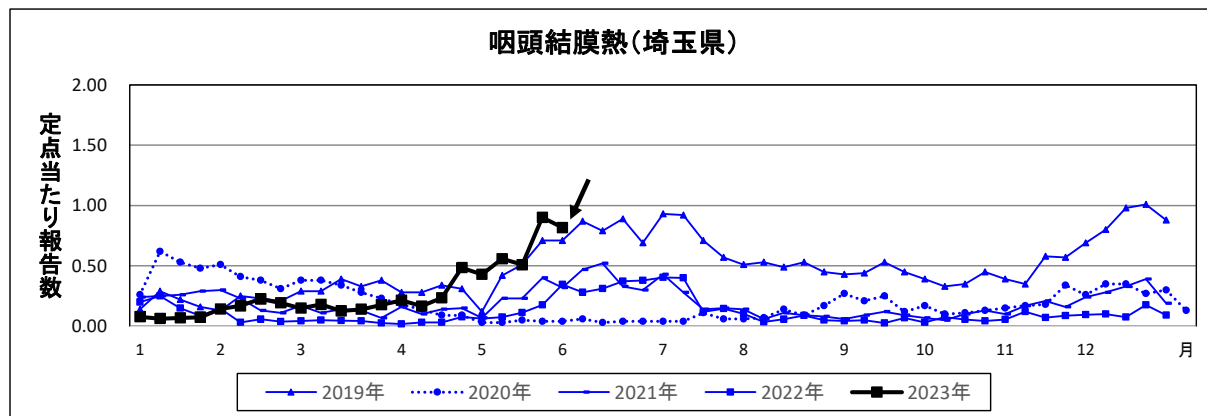
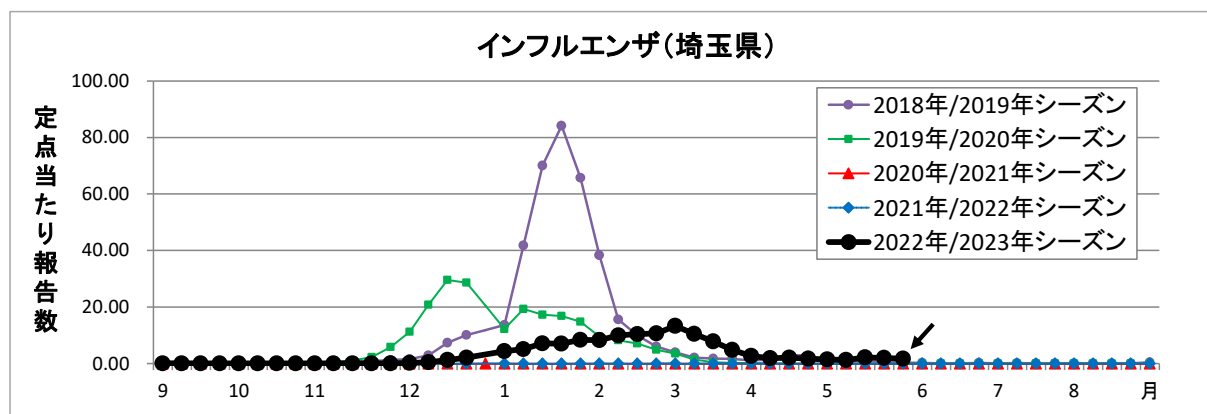


図4 咽頭結膜熱



<インフルエンザ流行情報(第22週)ー小児科定点・内科定点からの報告ー>

図5 定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第22週)

(2023年6月6日 15:30集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		1
細菌性赤痢		3	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	1	30			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎	2	22	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムポックス		4	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	6	27
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		2	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	2	14	侵襲性肺炎球菌感染症	1	31
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		4	水痘(入院例に限る)		4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	27	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		3	梅毒	12	193
急性脳炎		15	播種性クリプトコックス症		3
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病	1	5	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	14	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	15	百日咳		16
ジアルジア症		2	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症			薬剤耐性アシネトバクター感染症		

累計は診断日で集計

\*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第22週

5月29日～6月4日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数	442	1,506	338	134	304	1,659	35	135	4	68	183	28	-	9	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	1.69	5.77	2.06	0.82	1.85	10.12	0.21	0.82	0.02	0.41	1.12	0.17	-	0.22	-	-	-	-	-	-	0.18
朝 霞	報告数	26	144	20	12	27	194	6	1	-	7	16	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	1.13	6.26	1.33	0.80	1.80	12.93	0.40	0.07	-	0.47	1.07	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鴻 巣	報告数	6	160	28	4	10	160	3	9	-	4	12	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.32	8.42	2.33	0.33	0.83	13.33	0.25	0.75	-	0.33	1.00	-	-	-	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数	18	31	-	3	6	42	-	1	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	2.25	3.88	-	0.60	1.20	8.40	-	0.20	-	0.60	-	0.20	-	1.00	-	-	-	-	-	-	
秩 父	報告数	-	10	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	-	2.00	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1.00	
本 庄	報告数	20	26	-	4	2	3	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	2.86	3.71	-	1.00	0.50	0.75	-	-	-	-	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 谷	報告数	44	52	3	8	8	93	3	9	-	5	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	3.38	4.00	0.38	1.00	1.00	11.63	0.38	1.13	-	0.63	1.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加 須	報告数	12	47	2	3	-	5	-	6	-	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.20	4.70	0.33	0.50	-	0.83	-	1.00	-	0.33	0.17	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	
春 日 部	報告数	45	50	39	15	43	170	-	7	-	8	14	1	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	4.50	5.00	6.50	2.50	7.17	28.33	-	1.17	-	1.33	2.33	0.17	-	-	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数	8	170	40	17	17	52	3	25	-	-	4	2	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.57	12.14	4.44	1.89	1.89	5.78	0.33	2.78	-	-	0.44	0.22	-	-	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数	2	58	7	3	-	49	-	-	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.20	5.80	1.17	0.50	-	8.17	-	-	-	0.33	0.17	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	
草 加	報告数	30	123	20	16	15	113	-	27	-	4	8	1	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	1.58	6.47	1.67	1.33	1.25	9.42	-	2.25	-	0.33	0.67	0.08	-	-	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数	107	177	28	21	61	101	4	20	-	4	21	2	-	5	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	4.28	7.08	1.75	1.31	3.81	6.31	0.25	1.25	-	0.25	1.31	0.13	-	1.00	-	-	-	-	-	-	
南 部	報告数	13	62	21	2	22	77	6	4	-	2	19	2	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	1.63	7.75	4.20	0.40	4.40	15.40	1.20	0.80	-	0.40	3.80	0.40	-	-	*	*	*	*	*	*	
川 越 市	報告数	12	45	4	2	7	40	1	8	-	1	14	1	-	-	*	*	*	*	*	*	
	定点当たり	0.86	3.21	0.50	0.25	0.88	5.00	0.13	1.00	-	0.13	1.75	0.13	-	-	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数	3	102	28	6	7	94	2	1	-	1	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	0.23	7.85	3.50	0.75	0.88	11.75	0.25	0.13	-	0.13	2.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川 口 市	報告数	29	126	44	5	42	176	1	5	1	5	13	7	-	1	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	1.45	6.30	3.38	0.38	3.23	13.54	0.08	0.38	0.08	0.38	1.00	0.54	-	0.25	-	-	-	-	-	-	
さいたま市	報告数	67	123	54	13	36	290	6	12	3	20	21	7	-	2	-	-	-	-	-	1	
	定点当たり	1.56	2.86	1.93	0.46	1.29	10.36	0.21	0.43	0.11	0.71	0.75	0.25	-	0.25	-	-	-	-	-	1.00	

( - : 0.00 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

6月 6日

16:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第22週

5月29日～6月4日)

	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	442	1	4	13	7	20	22	42	40	45	36	20	102	21	14	25	12	9	5	3	1
新型コロナウイルス感染症	1,506	7	14	20	11	14	11	16	21	25	21	24	141	125	228	162	196	194	113	105	58
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	338	31	55	92	47	52	41	10	9	1	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	134	-	13	42	26	20	15	9	3	4	-	1	-	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	304	-	2	12	15	32	54	60	32	27	22	15	21	2	10						
感染性胃腸炎	1,659	14	85	201	193	217	232	203	158	91	74	49	78	12	52						
水痘	35	-	1	2	1	1	3	2	3	5	4	2	10	1	-						
手足口病	135	1	3	40	26	27	19	13	3	3	-	-	-	-	-						
伝染性紅斑	4	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-						
突発性発しん	68	-	14	42	9	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	183	-	6	40	47	23	32	22	6	3	4	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	28	-	-	3	1	5	3	6	2	2	-	1	5	-	-						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	9	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	3	1	1	-	-	-
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ(入院)	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

※ 表中の数値は各定点からの報告数( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報

第20週 (5月15日～5月21日)

令和5年6月7日

## <全国情報>

**インフルエンザ:** インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は新潟県(5.92)、山形県(5.63)、群馬県(4.54)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は94例と前週と比較して増加した。都道府県別では31都道府県から報告があり、年齢別では0歳(4例)、1～9歳(27例)、10代(6例)、20代(2例)、50代(6例)、60代(8例)、70代(17例)、80歳以上(24例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(10.80)、石川県(6.38)、岩手県(6.32)である。

**小児科定点報告疾患(主なもの):** RSウイルス感染症の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は和歌山県(6.13)、山口県(4.56)、福井県(4.08)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は富山県(1.21)、鹿児島県(1.00)、福井県(0.92)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は富山県(3.52)、福岡県(3.40)、長崎県(2.34)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は大分県(12.64)、三重県(10.31)、埼玉県(9.45)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.77)、宮崎県(0.89)、岡山県(0.67)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は高知県(0.08)、岐阜県(0.06)、大分県(0.06)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(5.52)、宮崎県(4.72)、長崎県(2.55)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位2位は千葉県(0.12)、福井県(0.12)、新潟県(0.11)、大阪府(0.11)、香川県(0.11)である。

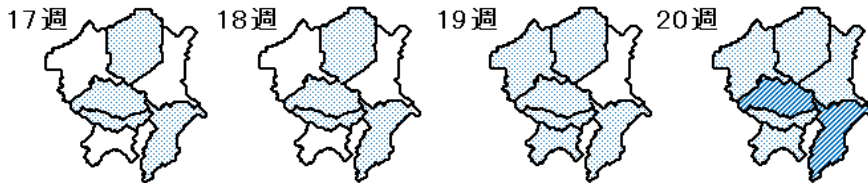
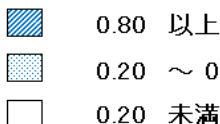
**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は青森県(3.17)、大分県(0.45)、神奈川県(0.27)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。2都道府県から4例報告があり、年齢別では1～4歳(2例)、5～9歳(2例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年 第20週(5月15日～5月21日): 通巻第25巻 第20号 より

## <関東情報>

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、埼玉県(1.21)、千葉県(0.90)からの報告が多い。

### RSウイルス感染症



2023年 20週

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	9,275	2,824	98	128	395	563	411	838	391
	定点当たり	1.89	1.85	0.82	1.68	4.54	2.17	2.00	2.01	1.09
新型コロナウイルス感染症	報告数	17,489	5,645	535	233	250	1,150	818	1,470	1,189
	定点当たり	3.56	3.70	4.46	3.07	2.87	4.42	3.99	3.53	3.30
RSウイルス感染症	報告数	4,888	673	28	30	20	197	114	171	113
	定点当たり	1.56	0.70	0.37	0.63	0.37	1.21	0.90	0.66	0.49
咽頭結膜熱	報告数	1,414	398	18	11	15	83	70	125	76
	定点当たり	0.45	0.42	0.24	0.23	0.28	0.51	0.55	0.48	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	4,197	1,229	120	54	32	210	150	417	246
	定点当たり	1.34	1.28	1.60	1.13	0.59	1.29	1.18	1.60	1.07
感染性胃腸炎	報告数	20,488	6,581	366	114	249	1,540	938	1,937	1,437
	定点当たり	6.54	6.88	4.88	2.38	4.61	9.45	7.39	7.42	6.28
水痘	報告数	327	97	2	1	8	21	11	33	21
	定点当たり	0.10	0.10	0.03	0.02	0.15	0.13	0.09	0.13	0.09
手足口病	報告数	791	267	39	6	8	56	40	80	38
	定点当たり	0.25	0.28	0.52	0.13	0.15	0.34	0.31	0.31	0.17
伝染性紅斑	報告数	45	23	3	2	-	5	-	9	4
	定点当たり	0.01	0.02	0.04	0.04	-	0.03	-	0.03	0.02
突発性発しん	報告数	1,025	309	15	12	22	63	34	96	67
	定点当たり	0.33	0.32	0.20	0.25	0.41	0.39	0.27	0.37	0.29
ヘルパンギーナ	報告数	2,276	417	15	11	10	66	61	159	95
	定点当たり	0.73	0.44	0.20	0.23	0.19	0.40	0.48	0.61	0.41
流行性耳下腺炎	報告数	184	62	4	4	2	10	15	9	18
	定点当たり	0.06	0.06	0.05	0.08	0.04	0.06	0.12	0.03	0.08
急性出血性結膜炎	報告数	10	5	-	-	-	4	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.10	-	0.03	-
流行性角結膜炎	報告数	249	112	20	4	8	10	21	13	36
	定点当たり	0.36	0.54	1.18	0.33	0.57	0.24	0.64	0.34	0.71
細菌性髄膜炎 #2	報告数	4	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.09	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	9	4	1	1	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.02	0.05	0.08	0.14	-	-	-	-	0.18
マイコプラズマ肺炎	報告数	38	5	1	-	-	-	-	1	3
	定点当たり	0.08	0.06	0.08	-	-	-	-	0.04	0.27
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	1	-	-	1	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	0.11	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	4	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(--0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生动向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

5月に採取されたインフルエンザ検体は14検体で、AH1pdm09が4件、AH3が6件、B型が2件検出されました。

## 細菌検出状況

令和5年5月31日現在

病原体名	分離月	3月	4月	5月	備考（5月分）
三類	赤痢菌	2(2)			
	腸管出血性大腸菌O157	1	6	4	H7(VT2) : 2、H7(VT1&2) : 2
	腸管出血性大腸菌O26	2	2	3	H11(VT1) : 3
	腸管出血性大腸菌その他	3	1		
四類	レジオネラ属菌	1	1		
五類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	9	9	2	<i>Klebsiella aerogenes</i> : 2
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)	2	2		
	播種性クリプトコックス症	1			
	その他		1		

( )内は海外感染例再掲

## ウイルス検出状況

### 全数把握対象疾患

#### 四類感染症

令和5年6月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計
		3月	4月	5月		
E型肝炎	検体数	5	2	8	21	
	E型肝炎	3	1		8	
	検査中		1	1	2	
A型肝炎	検体数	1			2	
	A型肝炎	1			2	
サル痘	検体数	3	9		13	
	サル痘	3	9		13	
重症熱性血小板減少症候群	検体数			1	1	
デング熱	SFTS					
	検体数		1		2	
	デング				1	

#### 五類感染症

令和5年6月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				累計	その他のウイルス
		3月	4月	5月			
急性弛緩性麻痺	検体数	17	21	37	122	サイトメガロ(3)	
	エンテロ D68		6	6	17		
	検査中			6	6		
急性脳炎 (四類以外)	検体数	5	9	3	35		
	ライノ		2		2		
	ヒトヘルペス 6	1			1		
	コロナ OC43				1		
風しん	検査中		4	3	7		
	検体数	1	3	3	10		
先天性風しん症候群	風しん						
	検体数	8			8		
麻しん	風しん						
	検体数	3	3	25	52		
	麻しん					水痘帯状疱疹しん(3)	



## 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ\*

令和5年6月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数		
インフルエンザ	インフルエンザ AH1pdm09	53	56	48	24	14								195	新型コロナウイルス(2), RS(1)
	インフルエンザ AH3	50	54	40	20	6								170	
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2								14	
	検査中														

\*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和5年6月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	その他のウイルス
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数			
RSウイルス感染症	RS	12	21	8	19	27									87	コロナ(1), ライノ(3)
	検体数				7	3									10	
咽頭結膜熱	アデノ 2			1	1	1									3	
	アデノ 4			1											1	
	検査中						1								1	
感染性胃腸炎	検体数	1	1	3	6	9									20	
	ノロ	1	1			1									3	
	サボ				2										2	
	アストロ				1										1	
	ロタ(A)														1	
手足口病	アデノ 40/41						5								5	
	検査中														4	
	検体数			1	1	2									4	
	コクサッキー A4														1	
突発性発しん	コクサッキー A6														3	
	コクサッキー A16			1											1	
	エンテロ A71				1	2									3	
ヘルパンギーナ	検体数			2		1									3	
	ヒトヘルペス 6						1								1	
	ヒトヘルペス 7														1	
流行性角結膜炎	検体数	1	2		1	4									8	アデノ 1(1)
	コクサッキー A4														1	
	コクサッキー A5				1										4	
無菌性髄膜炎	アデノ 37	1	2		1	1									5	
	アデノ 53	1				1									2	
	アデノ 54		1												1	
	アデノ 56			1											1	
	アデノ 64				1										1	
無菌性髄膜炎	検体数	9	16	1	2	6									34	
	単純ヘルペス 2					1									1	
	検査中					2									2	

## 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス※

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	
		検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数	検体数		
インフルエンザ様疾患	検体数	86	85	84	51	57								363	
	新型コロナウイルス	21	19	16	14	23								93	
	インフルエンザ AH1pdm09				1	5								6	
	インフルエンザ AH3	48	48	40	20	6								162	
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2								14	
	ヒトメタニューモ			1											1
	RS	1		4	1	2									8
	コロナ HKU1	4	3	2											9
	コロナ NL63			1	1										2
	コロナ OC43			1		2	1								4
	ライノ			2	2	2	3								9
	ボカ			1											1
	パラインフルエンザ3				1	1	2								4
	パラインフルエンザ4						1								1
	アデノ 1	1													1
	アデノ NT				1										1
	検査中							6							6

感染症発生動向調査  
2023年

- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)

## 感染症の流行状況 2023年 第22週

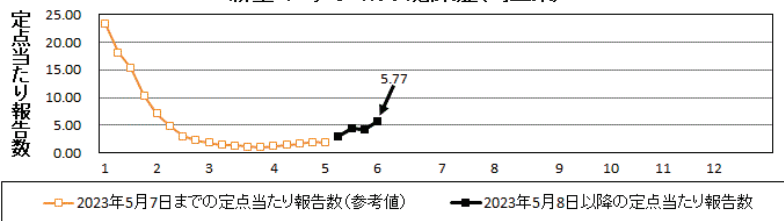
2023年第22週（5月29日～6月4日）の要点 令和5年6月7日

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は、前週より増加しました。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

- [COVID-19\(新型コロナウイルス感染症\)に関する情報の掲載ページへ](#)

新型コロナウイルス感染症(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↓	★	<a href="#">手足口病</a>	↑	★
<a href="#">新型コロナウイルス感染症</a>	↑	—	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	↑	★★★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	↑	★★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	↑	★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	↑	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン